

日本消化器病学会東海支部第142回例会

第 53 回 教 育 講 演 会

プログラム抄録集

会 長 川嶋啓揮
(名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学)

日 時 2025年6月14日(土) 午前9時より

会 場 ウィンクあいち
〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4-4-38
TEL (052) 571-6131

参加受付 9F 908会議室
PC受付 9F 907会議室
第1会場 9F 901会議室
第2会場 9F 902会議室
第3会場 10F 1001会議室
第4会場 10F 1002会議室
第5会場 9F 903会議室
幹事会 10F 1008会議室

(附 第135回市民公開講座プログラム)

2025年6月15日(日)

名古屋大学医学部 基礎研究棟(講義棟) 4階
第4講義室

プログラム目次

| | |
|---------------------|-----|
| 交通のご案内 | 1 |
| 会場のご案内 | 2 |
| プログラム・会場早見表 | 3 |
| お知らせ・お願い | 4 |
| 発表要領 | 6 |
| シンポジウム・共催セミナーのご案内 | 7 |
| 東海支部キャリア支援の会のご案内 | 11 |
| 第29回専門医セミナーのご案内 | 12 |
| 第53回教育講演会のご案内 | 13 |
| 第135回市民公開講座のご案内 | 14 |
| 第53回教育講演会プログラム | 17 |
| 第53回教育講演会抄録 | 18 |
| 東海支部キャリア支援の会プログラム | 29 |
| 東海支部キャリア支援の会プログラム抄録 | 30 |
| シンポジウムプログラム | 34 |
| シンポジウム抄録 | 40 |
| 一般演題プログラム | 52 |
| 一般演題抄録 | 76 |
| 協賛企業一覧・広告 | 103 |

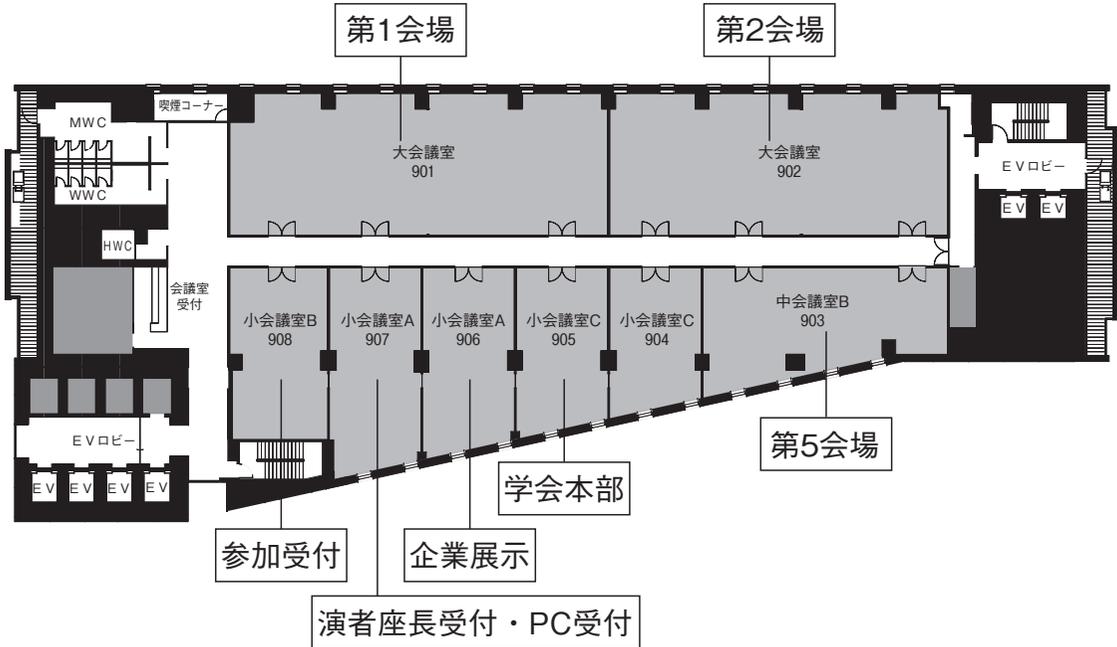
交通のご案内



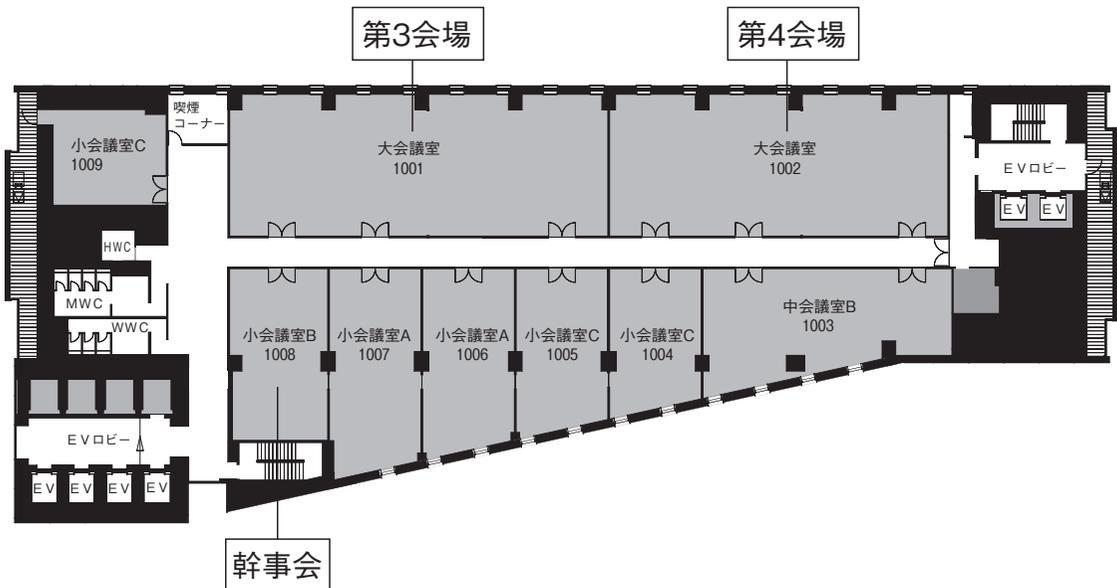
※有料駐車場がございますが、台数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。
※駐車場等の割引はございません。

会場のご案内

9F



10F



プログラム&会場早見表

| | 第1会場 9F 901 | 第2会場 9F 902 | 第3会場 10F 1001 | 第4会場 10F 1002 | 第5会場 9F 903 | 幹事会 10F 1008 |
|-------|---|--|--|---|--------------------|--------------------|
| 09:00 | 開会の辞 | | | | | |
| 09:30 | 09:00-10:00 教育講演1 【上部消化管】 司会：片岡洋望 講師：神田光郎 | 09:00-12:00 シンポジウム1 | 09:00-09:28 その他1 | 09:00-09:35 膵臓1 | 09:00-09:35 肝臓1 | |
| 10:00 | 10:00-11:00 教育講演2 【下部消化管】 司会：大澤 恵 講師：山村健史 | | 09:28-09:49 その他2 | 09:35-10:10 膵臓2 | 09:35-10:10 肝臓2 | |
| 10:30 | 11:05-12:05 専門医セミナー 「膵癌の診断と治療」 | 「消化管診療の 課題と解決法」 | 10:00-11:00 東海支部 キャリア支援の会 | 10:10-10:38 膵臓3 | 10:10-10:45 肝臓3 | |
| 11:00 | | 【下部消化管】 司会：石田夏樹 川村幹雄 | | | 10:45-11:20 肝臓4 | 10:30-11:30 幹事会 |
| 11:30 | | 【上部消化管】 司会：船坂好平 宮田一志 | 11:10-12:00 スポンサードセミナー1 座長：中川勇人 演者：葛谷貞二 共催：中外製薬㈱ | 11:10-12:00 スポンサードセミナー2 座長：堀木紀行 演者：山口純治 尾関啓司 共催：アッヴィ(株) | | |
| 12:00 | | | | | | |
| 12:30 | | 12:10-13:00 ランチョンセミナー1 座長：廣岡芳樹 演者：山田玲子 共催：アストラゼネカ㈱ | 12:10-13:00 ランチョンセミナー2 座長：横山 正 演者：竹内 健 共催：ヤンセンファーマ㈱ | 12:10-13:00 ランチョンセミナー3 座長：瀧口修司 演者：神田光郎 門脇重憲 共催：MSD ㈱ | | |
| 13:00 | | | | | | |
| 13:30 | 13:10-14:10 評議員会 | 13:10-14:10 評議員会 中継 | 13:10-14:00 アフタヌーンセミナー1 座長：片岡洋望 演者：池之山洋平 船坂好平 共催：富士フィルムメディカル㈱ | 13:10-14:00 アフタヌーンセミナー2 座長：松原 浩 演者：丸田明範 佐藤達也 共催：ガデリウス・メディカル㈱ | | |
| 14:00 | | | | | | |
| 14:30 | 14:20-15:20 教育講演3 【肝臓】 司会：清水雅仁 講師：伊藤清顕 | 14:20-17:20 シンポジウム2 | 14:10-15:00 スポンサードセミナー3 座長：林 香月 演者：眞部紀明 共催：㈱ツムラ | 14:10-15:00 スポンサードセミナー4 座長：尾関啓司 演者：中村正直 共催：武田薬品工業㈱ | 14:20-14:55 胃1 | |
| 15:00 | | 「肝胆膵診療の 課題と解決法」 | 15:05-15:40 大腸1 | 15:05-15:40 小腸1 | 14:55-15:30 胃2 | |
| 15:30 | 15:20-16:20 教育講演4 【胆膵】 司会：橋本千樹 講師：山田玲子 | 【肝臓・胆道】 司会：今井則博 夏目誠治 | 15:40-16:15 大腸2 | 15:40-16:08 小腸2 | 15:30-16:12 胃3 | |
| 16:00 | | 【膵臓】 司会：吉田道弘 尾上俊介 | 16:15-16:50 大腸3 | 16:08-16:43 胆道1 | 16:12-16:47 胃4 | |
| 16:30 | 16:30-17:12 食道 | | 16:50-17:25 大腸4 | 16:43-17:18 胆道2 | | |
| 17:00 | | | | | | |
| 17:30 | | | 閉会の辞 | | | |

お知らせ・お願い

■ご参加の皆様へ

- ・本会は会場での現地開催となります。配信はございません。
- ・参加受付は8：30頃より開始予定です。
- ・クロークはございません。予めご了承ください。

■支部例会のご案内

参加費：会員 1,000円（不課税）

非会員 1,100円（課税・消費税10%込）

参加費と引換えにネームカード（参加証明書 兼 領収証）と抄録集をお渡しいたします。
専門医更新単位は5単位です。

■教育講演会のご案内

・参加費：会員 1,000円（不課税）

非会員 1,100円（課税・消費税10%込）

※教育講演会のみ参加は不可、支部例会の参加登録が必須です。

半日参加、全日参加にかかわらず一律料金です。

・参加費と引換えにネームカード（兼 領収証）をお渡しいたします。

※受付時にお渡しするネームカードは参加証ではありません。

参加証は午前・午後に分けて会場にて配布いたします。

参加証の発行には、午前の部・午後の部それぞれの講演を聴講し、かつ講演毎に出題されるセルフトレーニング問題への回答が必要です。

・専門医更新単位は午前9単位、午後9単位です。

■専門医セミナーのご案内

参加費：無料 ※支部例会の参加登録が必須

参加をされる場合は、支部例会の参加登録をしたうえで直接講演会場へお越しください。

参加証は専門医セミナー開催時間帯に会場にて配布いたします。

■評議員会のご案内

日時：令和7年6月14日（土）13：10～14：10

会場：9階 901会議室（第1会場）

※昼食のご用意はございません。ランチョンセミナー等でお取りください。

■演者・座長へのご案内

持ち時間：シンポジウム① 口演7分 質疑応答2分 総合討論なし

シンポジウム② 口演7分 質疑応答2分 総合討論なし

一般演題 口演5分 質疑応答2分

《シンポジウム司会・一般演題座長の先生方へ》

ご担当セッションの開始20分前までに「演者座長受付（9階 907会議室）」へお立ち寄りください。

《シンポジウム演者・一般演題演者の先生方へ》

- ・ご発表セッションの開始30分前までに「演者座長受付（9階 907会議室）」にてご到着をお知らせいただき、あわせてデータ受付をお願いいたします。
- ・スライド枚数に制限はありませんが発表時間を厳守してください。
- ・発表方法については次頁の「発表要領」をご確認ください。

■単位登録についてのご案内

専門医更新単位は学会ホームページよりご登録いただく方式となります。

学会 Web サイトの「パーソナルページ」→「学術集会参加登録」より、支部例会・教育講演会・専門医セミナーの各参加証に記載されている番号（15桁）にて各自登録をお願いいたします。
（支部例会：5単位、教育講演会：午前9単位・午後9単位、専門医セミナー：3単位）

発表要領

■ご発表について

- ・現地会場でのコンピュータープレゼンテーションといたします。
演台に備え付けのマウス等を使用し、発表者ご自身にて進めてください。
オンライン発表には対応していません。
- ・発表データの受付は、原則として USB フラッシュメモリといたします。
動画がある場合は、バックアップとして動画ファイルの入った PC をご持参ください。

■発表用データ作成上の留意点

《データ持ち込みによるご発表》

1. 事務局にて用意する PC は Windows、プレゼンテーションソフトは PowerPoint です。
2. メディアの持ち込みは Windows 版 PowerPoint で作成されたデータのみといたします。
(フォントは PowerPoint に標準搭載されているものをご使用ください。)
3. Mac で作成したデータは Windows 上で位置のずれや文字化け等の不具合が生じる場合が多いため、本体持ち込みを推奨いたします。
データ持ち込みの場合は、各自 Windows 上での作動確認と、Windows 用にデータ変換を行った上でのご用意をお願いいたします。
4. 静止画・動画・グラフ等のデータをリンクさせている場合は必ず元のデータも一緒に保存し、作成に使用した PC 以外の Windows PC にて事前に動作確認をお願いいたします。
5. 液晶プロジェクターの出力解像度はフル HD (1920×1080、16:9) に対応しております。
6. 音声出力は使用できません。
7. 発表者ツールはご使用になれません。

《PC 持ち込みによるご発表》

1. 必ず付属の AC アダプターをご持参ください。
2. 液晶プロジェクターとの接続は、事務局では HDMI ケーブルをご用意いたします。
事前に持ち込むデバイスをご確認の上、変換アダプターが必要な場合は必ずご持参ください。
3. 発表中にスクリーンセーバーや省電力機能で電源が切れないよう事前に設定をご確認ください。
4. 音声出力は使用できません。
5. 発表者ツールはご使用になれません。

《その他留意事項》

1. データを保存する前に必ずウイルスチェックを行ってください。
2. 発表セッションの開始30分前までにデータ受付を済ませてください。
(可能な限り早めに受付にお越しくください。)
3. 申告すべき COI 状態の有無にかかわらず発表スライドの最初 (またはタイトルスライドの次) に COI 状態の開示をお願いいたします。
詳細は、日本消化器病学会 Web サイトにてご確認ください。

シンポジウム・共催セミナーのご案内

シンポジウム 1 「消化管診療の課題と解決法」

会場：第2会場

時間：9：00～12：00

司会：【下部消化管】

浜松医科大学 第一内科

石田 夏樹

三重大学医学部附属病院 消化管外科

川村 幹雄

【上部消化管】

藤田医科大学 消化器内科学

船坂 好平

名古屋大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学

宮田 一志

シンポジウム 2 「肝胆膵診療の課題と解決法」

会場：第2会場

時間：14：20～17：20

司会：【肝臓・胆道】

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学

今井 則博

愛知県がんセンター 消化器外科

夏目 誠治

【膵臓】

名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学

吉田 道弘

名古屋大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学

尾上 俊介

ランチョンセミナー 1

会場：第2会場

時間：12：10～13：00

座長：藤田医科大学 消化器内科学

廣岡 芳樹

演者：三重大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科

山田 玲子

『GC + ICIによる予後改善と胆道管理の重要性

～長期生存を支える QOL 維持の戦略～』

共催：アストラゼネカ株式会社

ランチョンセミナー 2

会 場：第 3 会場

時 間：12：10～13：00

テーマ：「潰瘍性大腸炎の未来を切り拓く
—新たな Standard Of Care の可能性—」

座 長：よこやま IBD クリニック

横山 正

演 者：辻仲病院 柏の葉 消化器内科・IBD センター

竹内 健

『潰瘍性大腸炎治療の新たな選択肢
「IL-23p19阻害薬トレムフィア」への期待』

共 催：ジョンソン・エンド・ジョンソン（ヤンセンファーマ株式会社）

ランチョンセミナー 3

会 場：第 4 会場

時 間：12：10～13：00

座 長：名古屋市立大学病院 消化器外科

瀧口 修司

演 者：名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学

神田 光郎

『外科医が考える胃癌治療の最前線とガイドライン改訂の KEYPOINT』

愛知県がんセンター 薬物療法部

門脇 重憲

『切除不能胃癌における薬物治療戦略2025
～胃癌治療ガイドライン第7版改訂も踏まえて～』

共 催：MSD 株式会社

アフタヌーンセミナー 1

会 場：第 3 会場

時 間：13：10～14：00

座 長：名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学

片岡 洋望

演 者：三重大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科

池之山洋平

『新型内視鏡システム・スコープを用いた ESD の実際』

藤田医科大学 消化器内科学講座

船坂 好平

『胃 ESD における ACI の魅力』

共 催：富士フイルムメディカル株式会社

アフタヌーンセミナー 2

会 場：第4会場

時 間：13：10～14：00

テーマ：「若手のための ERCP テクニックいろは」

座 長：豊橋市民病院 消化器内科

松原 浩

演 者：『正常解剖編』

岐阜大学医学部附属病院 第一内科

丸田 明範

『術後再建腸管編』

東京大学大学院医学系研究科 消化器内科学

佐藤 達也

共 催：ガデリウス・メディカル株式会社

スポンサードセミナー 1

会 場：第3会場

時 間：11：10～12：00

座 長：三重大学大学院医学系研究科 消化器内科学

中川 勇人

演 者：藤田医科大学医学部 消化器内科学

葛谷 貞二

『アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法

— 4年半の使用経験と RWD から考える治療戦略—』

共 催：中外製薬株式会社

スポンサードセミナー 2

会 場：第4会場

時 間：11：10～12：00

座 長：三重大学医学部附属病院 消化器病センター

堀木 紀行

演 者：愛知医科大学 消化管内科

山口 純治

『潰瘍性大腸炎治療におけるリンヴォックの最新エビデンスについて』

名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学

尾関 啓司

『クローン病治療におけるリンヴォックの最新エビデンスについて』

共 催：アッヴィ合同会社

スポンサードセミナー 3

会 場：第3会場

時 間：14：10～15：00

座 長：名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 消化器内科 林 香月

演 者：川崎医科大学 検査診断学（内視鏡・超音波） 眞部 紀明

『漢方で取り組む消化器オーバーラップシンドローム
～上部機能性消化管疾患への多面的な治療戦略～』

共 催：株式会社ツムラ

スポンサードセミナー 4

会 場：第4会場

時 間：14：10～15：00

座 長：名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学 尾関 啓司

演 者：名古屋大学医学部附属病院 光学医療診療部、炎症性腸疾患治療センター

中村 正直

『潰瘍性大腸炎における治療戦略～ベドリズムブへの期待を含めて～』

共 催：武田薬品工業株式会社

東海支部キャリア支援の会のご案内

会 場：第3会場

時 間：10：00～11：00

テーマ：「消化器内科のタスクシフトとキャリアの選択肢」

司 会：名古屋大学医学部附属病院 消化器内科

前田 啓子

1) 『内視鏡技師へのタスクシフトと人間工学』

演 者：医療法人 山下病院 消化器内科

松崎 一平

2) 『臨床にとどまらない、新たなキャリアの選択肢

～PMDA への出向から、アカデミア研究開発支援の道へ～』

演 者：名古屋大学医学部附属病院 先端医療開発部

先端医療・臨床研究支援センター

高野 奈緒

3) 『Medical Value Chain をつなぐ

—未来を担う消化器内科医のキャリアと成長を支援する—』

演 者：社会医療法人宏潤会 大同病院

野々垣浩二

第29回専門医セミナーのご案内

会 場：第1会場

時 間：11：05～12：05

テ ー マ：「膵癌の診断と治療」

司 会：藤田医科大学 消化器内科学

大野栄三郎

症例提示：名古屋大学医学部附属病院 消化器内科

山雄健太郎

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学

高見 秀樹

討 論 者：愛知県がんセンター 消化器内科

孝田 博輝

三重大学大学院医学系研究科 肝胆膵・移植外科学

早崎 碧泉

名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器外科学

齊藤 健太

JA 岐阜厚生連 中濃厚生病院 消化器内科

三田 直樹

第53回教育講演会のご案内

会 場：第1会場

時 間：9：00～16：20

教育講演1 『上部消化管癌領域の周術期治療』

司会：名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学 片岡 洋望

講師：名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学 神田 光郎

教育講演2 『大腸腫瘍の診断と内視鏡治療』

司会：浜松医科大学 地域連携先端医療学講座 大澤 恵

講師：名古屋大学医学部附属病院 消化器内科 山村 健史

教育講演3 『胆汁酸の役割からみたウイルス性肝炎から脂肪性肝疾患』

司会：岐阜大学大学院医学系研究科 消化器内科学 清水 雅仁

講師：愛知医科大学 肝胆膵内科 伊藤 清顕

教育講演4 『膵癌診療の up to date』

司会：藤田医科大学ばんだね病院 消化器内科 橋本 千樹

講師：三重大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科 山田 玲子

第135回市民公開講座のご案内

日 時：2025年6月15日（日） 13：00～16：00

会 場：名古屋大学医学部 基礎研究棟4階 第4講義室

司 会：名古屋大学医学部附属病院 消化器内科

川嶋 啓揮

知って安心！おなかの健康最前線

『胃カメラで何がわかるの？何ができるの？』

講師：名古屋大学医学部附属病院 消化器内科

廣瀬 崇

『下痢でみつかる腸の病気』

講師：名古屋大学医学部附属病院 消化器内科

石川 恵里

『知れば行動が変わる！肝臓とお酒の最新トピックス』

講師：名古屋大学医学部附属病院 消化器内科

山本 健太

『Road to Hospital 健診結果から読み解く病院への道。胆膵編』

講師：名古屋大学医学部附属病院 消化器内科

植月 康太

シンポジウム プログラム

お断わり：原則的に講演者が入力したデータをそのまま掲載しておりますので、一部に施設名・演者名・用語等の表記不統一がございます。あらかじめご了承ください。

シンポジウム 1 「消化管診療の課題と解決法」

第 2 会場

9:00～12:00

【下部消化管】

司 会：浜松医科大学 第一内科

石田 夏樹

三重大学医学部附属病院 消化管外科

川村 幹雄

S1-01 当院におけるコロナ禍前後の腸管洗浄剤についての検討 —ピコスルファートナトリウム水和物・酸化マグネシウム・無水クエン酸配合剤の果たす役割—

独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター 消化器内科

○島田 昌明、村山 睦、齋藤 雅之、近藤 尚、浦田 登、宇仁田 慧、久野 友里恵

S1-02 パテンシーカプセルの開通性判定における低線量 CT の検討

¹三重大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科、

²三重大学医学部附属病院 光学医療診療部

○黒田 真里奈¹、中村 美咲²、梅田 悠平¹、重福 亜紀奈¹、藤原 野須子¹、
岩下 ちひろ¹、池之山 洋平¹、濱田 康彦²、堀木 紀行²、中川 勇人¹

S1-03 当院における S 状結腸軸捻転の治療成績

岐阜県総合医療センター 消化器内科

○村瀬 博幸、小澤 範高、山崎 健路、岩田 啓佑、木村 明博、黒田 英孝、
日野 孝彬、林 冴加、曾我 淳史、清水 省吾

S1-04 当院における SSL with carcinoma と SSLD の検討

¹名古屋大学医学部附属病院 消化器内科、²名古屋大学医学部附属病院 光学医療診療部、

³医療法人 山下病院 病理診断科

○田島 万莉¹、石川 恵里¹、山村 健史²、前田 啓子¹、澤田 つな騎²、村手 健太郎¹、
河村 達哉¹、横井 太紀雄³、中村 正直²、川嶋 啓揮²

S1-05 大腸悪性狭窄に対する緩和治療目的の covered ステント留置術の有効性と安全性

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 消化器内科

○川瀬 祐、藤吉 俊尚、市川 毅留、原 啓文、吉岡 直輝、鷺見 肇、土居崎 正雄、
川部 直人、山口 丈夫

S1-06 当院における潰瘍性大腸炎に対するインフリキシマブの治療成績

刈谷豊田総合病院 消化器内科

○久野 剛史、浜島 英司、中江 康之、神岡 論郎、仲島 さより、森 裕

- S1-07 当院でウパダシチニブを使用した潰瘍性大腸炎症例～後治療を中心に～
名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学
○西垣 瑠里子、尾関 啓司、金岩 弘樹、管野 琢也、福定 繁紀、杉村 直美、
田中 守、志村 貴也、久保田 英嗣、片岡 洋望
- S1-08 ステロイド抵抗性潰瘍性大腸炎に対するウパダシチニブの有効性
JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 消化器内科
○木村 侑樹、内田 元太、石川 大貴、細野 幸太、古根 聡、竹内 淳史、
高士 ひとみ、森田 清、都築 智之
- S1-09 当院における免疫チェックポイント阻害薬関連腸炎の臨床的検討
岐阜大学医学部附属病院 消化器内科
○谷口 裕紀、高田 淳、増田 直也、大谷 毅一、小島 健太郎、大西 祥代、
久保田 全哉、井深 貴士、清水 雅仁

【上部消化管】

司 会：藤田医科大学 消化器内科学 船坂 好平
名古屋大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学 宮田 一志

- S1-10 スクリーニング内視鏡検査における鎮静薬の意義
朝日大学病院 消化器内科
○永野 淳二、大洞 昭博、奥山 悠、中畑 由紀、向井 理英子、坂元 直行、
村上 善基、小島 孝雄、八木 信明
- S1-11 幽門側胃切除後の上部消化管内視鏡検査における胃内残渣貯留への大腸内視鏡専用
検査食活用の前向き研究
半田市立半田病院 消化器内科
○青井 有里波、江崎 正哉、杉本 啓之、酒井 愛雅、今枝 秀斗、滝川 一徳、
三木 大地、大塚 泰郎
- S1-12 下咽頭観察における Modified Killian 法の有用性の検討
三重大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科
○吉田 祐輝、池之山 洋平、鈴木 寛人、梅田 悠平、重福 亜紀奈、藤原 野須子、
中村 美咲、濱田 康彦、堀木 紀行、中川 勇人
- S1-13 当院における内視鏡的内圧測定統合システム（EPSIS）の導入と課題
愛知医科大学病院 消化管内科
○高濱 卓也、加藤 駿介、山口 純治、足立 和規、井澤 晋也、海老 正秀、
舟木 康、小笠原 尚高、佐々木 誠人、春日井 邦夫

S1-14 胃 MALT リンパ腫における H. pylori 感染の影響：発生部位・形態・治療反応性の比較解析

¹浜松医科大学 内科学第一講座、²浜松医科大学附属病院 光学医療診療部、

³浜松医科大学 臨床検査医学

○高橋 賢一¹、杉浦 喜一¹、松浦 友晴³、石田 夏樹¹、山出 美穂子¹、
山田 貴教²、岩泉 守哉³、濱屋 寧¹、大澤 恵²、杉本 健¹

S1-15 当院における早期胃癌 ESD 非治癒切除49症例の検討

社会福祉法人宏潤会 大同病院 消化器内科

○堀 諒、西川 貴広、柴田 萌、胡 磊明、二村 侑歩、黒部 拓也、八鹿 潤、
名倉 明日香、越智 優馬、野々垣 浩二

S1-16 当院における細径処置用内視鏡による ESD の検討

藤田医科大学病院 消化器内科

○和田 悠良、船坂 好平、堀口 徳之、丸川 高弘、山田 日向、長坂 光夫、
大野 栄三郎、葛谷 貞二、宮原 良二、廣岡 芳樹

S1-17 難治性胃食道逆流症に対する内視鏡治療の成績と課題

医療法人 山下病院

○菊池 正和、松崎 一平、泉 千明、山下 彩子、平野 智也、杉山 和久、服部 昌志、
乾 和郎

S1-18 化学放射線療法後の局所遺残再発食道癌に対する光線力学的療法の治療成績

¹愛知県がんセンター 内視鏡部、²名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学、

³名古屋大学医学部附属病院 光学医療診療部

○伊藤 信仁¹、古川 和宏²、廣瀬 崇³、柴田 寛幸²、倉田 祥行²、田中 仁³、
山田 啓策¹、田中 努¹、田近 正洋¹、川嶋 啓揮²

シンポジウム 2 「肝胆膵診療の課題と解決法」

第 2 会場

14:20～17:20

【肝臓・胆道】

司 会：名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学 今井 則博
愛知県がんセンター 消化器外科 夏目 誠治

S2-01 当院における免疫抑制・化学療法による B 型肝炎再活性化対策の現状と課題
岐阜県立多治見病院 消化器内科

○岡山 幸平、奥村 文浩、水島 隆史、加地 謙太、羽根田 賢一、蓑輪 彬久、
大岩 拓矢、山田 直晃、丹羽 佑介

S2-02 当院における糖尿病教育入院患者の MASLD の現況～奈良宣言を踏まえて～
JA 愛知厚生連 安城更生病院 消化器内科

○榎本 祥吾、竹内 真実子、塩沢 昌大、安部 太智、山田 政伸、柳原 将希、
牧野 成彦、長谷川 一成、林 大樹朗

S2-03 Fontan 術後患者における食道静脈瘤の存在についての検討
名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学

○鈴木 孝典、吉田 陽子、河村 逸外、松浦 健太郎、藤原 圭、片岡 洋望

S2-04 内視鏡的生検検体を用いた胆道癌の遺伝子パネル検査の成績
静岡県立静岡がんセンター 消化器内科（胆膵）

○坂本 拡基、石渡 裕俊、土井 拓矢、山村 昌大、大場 彬博

S2-05 急性胆管炎における胆汁中腸球菌を認める患者の予測因子と臨床経過
¹磐田市立総合病院 消化器内科、²磐田市立総合病院 肝臓内科

○金子 淳一¹、瀧浪 将貴¹、高橋 百合美²

S2-06 高齢者の急性胆嚢炎における PTGBD に対する PTGBA の有用性に関する検討
春日井市民病院 消化器内科

○山本 涼、高田 博樹、原田 貴仁、小林 由花、山本 友輝、水野 裕介、林 則之、
池内 寛和、平田 慶和、祖父江 聡

S2-07 新型乳頭拡張用バルーンによる EPBD の有用性の検討
愛知医科大学 肝胆膵内科

○北野 礼奈、井上 匡央、二神 竣、矢野 雅人、北田 智也、坂本 和賢、木本 慧、
荒井 潤、伊藤 清顕

S2-08 切除不能進行胆道癌に対する GCD 療法と GCS 療法の有用性、安全性に関する検討

¹岐阜県総合医療センター 消化器内科、²岐阜大学医学部附属病院 第一内科、

³岐阜市民病院 消化器内科

○吉田 健作¹、丸田 明範¹、清水 省吾¹、岩下 拓司²、岩田 圭介³、清水 雅仁²

S2-09 胆道癌に対する GCD 療法と GCP 療法の有効性および安全性における比較検討

¹名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学、

²名古屋市立大学医学部附属東部医療センター、

³名古屋市立大学医学部附属西部医療センター

○豊原 祥資¹、吉田 道弘¹、神野 成臣²、富田 優作³、堀 寧¹、加藤 晃久¹、
鬼頭 佑輔¹、近藤 啓³、林 香月²、片岡 洋望¹

【膵臓】

司 会：名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学 吉田 道弘
名古屋大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学 尾上 俊介

S2-10 切除可能膵体尾部癌に対する穿刺回数を最小化した EUS-TA の成績

伊勢赤十字病院 消化器内科

○村林 桃土、沢 恵美加、奥田 彩子、奥田 裕文、河俣 真由、中村 はる香、
天満 大志、林 智士、杉本 真也、亀井 昭

S2-11 当院の膵癌に対する EUS-FNA/B の診断能および CGP 提出可能性の検討

岐阜市民病院 消化器内科

○手塚 隆一、岩田 圭介、岩佐 悠平

S2-12 膵癌に対するがんゲノムプロファイリング検査の現状と課題

愛知県がんセンター 消化器内科部

○大城 恵吾、原 和生、奥野 のぞみ

S2-13 EUS-FNA での縦郭・腹腔内リンパ節生検における病理診断能と有害事象を考慮した穿刺針選択

¹松波総合病院 消化器内科、²岐阜市民病院 消化器内科

○片岡 史弥¹、奥野 充¹、中西 孝之¹、田上 真¹、荒木 寛司¹、富田 栄一¹、
森脇 久隆¹、手塚 隆一²、岩佐 悠平²、岩田 圭介²

S2-14 EUS-FNA 陰性・困難例に対する連続膵液細胞診 (SPACE) の有効性の検討

¹岐阜大学医学部附属病院 第一内科、²岐阜市民病院 消化器内科、

³岐阜県総合医療センター 消化器内科、⁴松波総合病院 消化器内科、

⁵中濃厚生病院 消化器内科、⁶中部国際医療センター 消化器内科

○大橋 洋祐¹、上村 真也¹、岩田 翔太¹、岩田 圭介²、丸田 明範³、奥野 充⁴、
三田 直樹⁵、大島 靖広⁶、清水 雅仁¹

S2-15 EUS-HGS/HJS を安全に施行するための偶発症の予防策

三重大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科

○三輪田 哲郎、山田 玲子、浦田 美奈子、島田 康彬、野瀬 賢治、田中 隆光、
中川 勇人

S2-16 慢性膵炎診療の課題と解決法～内科と外科の連携による早期外科治療法の検討

¹名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 消化器外科、

²名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 消化器内科

○社本 智也¹、桐原 遥河¹、高阪 重行¹、原田 真之資¹、渡部 かをり¹、
志賀 一慶¹、田中 達也¹、神野 成臣²、林 香月²、松尾 洋一¹

S2-17 当院における膵神経内分泌腫瘍に対する PRRT の治療成績の検討

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学

○高野 宏平、石川 卓哉、山雄 健太郎、水谷 泰之、飯田 忠、植月 康太、
高田 善久、青井 広典、熊野 良平、川嶋 啓揮

S2-18 膵神経内分泌腫瘍に対する PRRT 新規導入施設の課題

藤田医科大学 消化器内科学

○田中 浩敬、大野 栄三郎、中岡 和徳、中野 卓二、河村 岳史、船坂 好平、
宮原 良二、長坂 光夫、葛谷 貞二、廣岡 芳樹

一般演題 プログラム

お断わり：原則的に講演者が入力したデータをそのまま掲載しておりますので、一部に施設名・演者名・用語等の表記不統一がございます。あらかじめご了承ください。

一般演題

食道

名古屋掖済会病院 消化器内科 鈴木 孝弘

01 甲状腺腫瘍に起因した下行性食道静脈瘤の一例

若手 大垣市民病院 消化器内科

(専攻医) ○桑原 慎也、久永 康宏、北畠 秀介、尾仲 桜子、堀田 朋子、腰山 裕一、
小藪 敬尋、竹田 堯、片岡 邦夫、安田 諭、谷川 誠、豊田 秀徳

02 剖検にても診断困難だった頸部食道 spindle cell tumor の一例

¹同心会 遠山病院 内科、²同心会 遠山病院 内視鏡センター、

³三重大学医学部附属病院 病理診断科、⁴同心会 遠山病院 外科

○日浅 厚則¹、井本 一郎²、三室 マヤ³、内山 耀⁴、杉政 奈津子⁴、
野村 英毅¹、濱口 哲也⁴、野地 みどり⁴、竹内 謙二⁴、伊藤 佳之⁴、
加藤 俊夫⁴、井上 靖浩⁴

03 全周性表在型食道癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術施行後の薬剤投与バルーン使用により狭窄を予防しえた2例

¹名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学、

²名古屋大学医学部附属病院 光学医療診療部

○柴田 寛幸¹、古川 和宏¹、廣瀬 崇²、田中 仁¹、倉田 祥行¹、福沢 一馬¹、
押谷 由衣¹、石川 恵里¹、澤田 つな騎²、前田 啓子¹、山村 健史¹、
中村 正直²、川嶋 啓揮¹

04 COVID-19罹患後に発症した食道アカラシアの1例

若手 愛知医科大学病院 消化管内科

(専攻医) ○梶浦 知尚、加藤 駿介、高濱 卓也、吉峰 尚子、足立 和規、井澤 晋也、
海老 正秀、小笠原 尚高、佐々木 誠人、春日井 邦夫

05 上部消化管造影検査中の嘔吐により発症した食道粘膜下層剥離症 (Intramural Esophageal Dissection) の一例

若手 中東遠総合医療センター 消化器内科

(専攻医) ○大橋 佳代子、池上 脩二、小木曾 拓也、竹内 悠祐、松葉 朋彦、
高柳 正弘

06 縦隔炎を合併した好酸球性食道炎の1例

若手 地方独立行政法人 岐阜県立多治見病院 消化器内科

(専攻医) ○内田 智之、濱田 祐輔、佐々木 謙、丹羽 佑介、山田 直晃、岡山 幸平、
蓑輪 彬久、羽根田 賢一、加地 謙太、水島 隆史、奥村 文浩

その他 1

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学 横山 晋也

07 コイル塞栓術が奏功した下脛十二指腸動脈瘤破裂の 1 例

若手 西濃厚生病院 消化器内科

(専攻医) ○鳥澤 宗一郎、足立 政治、長井 宏樹、岩佐 太誠、伊藤 有紀、松浦 加奈、
高田 英里、馬淵 正敏、中村 博式、島崎 信、西脇 伸二

08 十二指腸の仮性動脈瘤出血に対する血管塞栓術後に、コイルが消化管内に逸脱・排出した一例

若手 大垣市民病院 消化器内科

(研修医) ○木下 悠吾、桑原 慎也、尾仲 桜子、堀田 朋子、菅井 章達、腰山 裕一、
小藪 敬尋、竹田 堯、片岡 邦夫、安田 諭、北畠 秀介、久永 康宏、
谷川 誠、桐山 勢生、豊田 秀徳

09 右胃大網動脈瘤破裂後遠隔期に残存した動脈瘤、動脈解離が自然消失した segmental arterial mediolysis の 1 例 - 続報

若手 済生会松阪総合病院 内科

(研修医) ○稲見 健汰、橋本 章、澤井 翔馬、小野 隆裕、紅林 真理絵、田原 雄一、
黒田 直起、青木 雅俊、福家 洋之、河俣 浩之、脇田 喜弘、清水 敦哉

10 正中弓状靭帯症候群に伴う脛十二指腸動脈瘤出血の一例

¹静岡済生会総合病院 消化器内科、²静岡済生会総合病院 肝胆膵内科

○日比 知志¹、山中 将弘^{1,2}、近藤 立樹¹、倉田 知幸¹、奥野 真理¹、
清水 紀香¹、山崎 哲^{1,2}、山口 晴雄^{1,2}

その他2

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学 青井 広典

- 11 超音波内視鏡下経直腸的膿瘍穿刺が診断に有用であった結核性腹膜炎の一例
¹磐田市立総合病院 消化器内科、²磐田市立総合病院 肝臓内科
○西澤 航平¹、金子 淳一¹、鈴木 大二郎¹、平野 雄一¹、丹羽 智之¹、
加藤 敦士¹、瀧浪 将貴¹、高橋 百合美²、笹田 雄三²、西野 真史¹
- 12 超音波内視鏡ガイド下穿刺生検が診断に有用であった特発性後腹膜線維症の一例
若手 JA 愛知厚生連 江南厚生病院 消化器内科
(専攻医) ○松陰 裕貴、須原 寛樹、佐々木 洋治、吉田 大介、颯田 祐介、安藤 祐資、
小阪 亮介、杉浦 健太郎、柳原 将希、北林 大弥
- 13 当院の腹部超音波臨床実習における有病率についての検討
¹浜松医科大学医学部附属病院 検査部、²浜松医科大学 第一内科、
³浜松医科大学医学部附属病院 光学医療診療部
○佐藤 天音¹、松浦 友春¹、石田 夏樹²、山出 美穂子²、山田 貴教³、
濱屋 寧²、山下 計太¹、大澤 恵³、杉本 健²、岩泉 守哉¹

大腸 1

浜松医科大学 内科学第一講座 杉浦 喜一

14 診断に難渋した上行結腸狭窄の一例

若手 名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院

(専攻医) ○児玉 明里、西江 裕忠、林 良紘、鈴木 健人、浅野 剛、内藤 格

15 下腸間膜動静脈奇形により虚血性腸炎をきたした一例

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 消化器内科

○市川 毅留、藤吉 俊尚、川瀬 祐、原 啓文、吉岡 直輝、鷺見 肇、
土居崎 正雄、川部 直人、山口 丈夫

16 壁外発育型 S 状結腸癌と回腸原発悪性リンパ腫が重複した 1 例

若手 ¹独立行政法人 静岡市立静岡病院 消化器内科、

(専攻医) ²独立行政法人 静岡市立静岡病院 消化器外科

○大澤 佑輔¹、濱村 啓介¹、小林 祐紀¹、杉浦 直輝¹、柴田 知佐²、
関谷 幸佑¹、寺井 雄一郎¹、横山 翔平¹、川口 大貴¹、菊池 恵介¹、
早川 諒祐¹、木村 領佑¹、鈴木 博貴¹、長谷川 力也¹、黒石 健吾¹、
橋本 洋右²、小柳津 竜樹¹

17 PRRT により良好な治療効果を得た直腸神経内分泌腫瘍 G2 の 1 例

若手 藤田医科大学 消化器内科学

(研修医) ○佐藤 惟弥、田中 浩敬、大野 栄三郎、河村 岳史、中野 卓二、中岡 和徳、
葛谷 貞二、宮原 良二、廣岡 芳樹

18 直腸癌術後吻合部の完全閉塞に対して内視鏡的アプローチで解除に成功した 1 例

若手 一宮市立市民病院 消化器内科

(専攻医) ○畑中 景、側島 友、関 紗那、尾関 良太、山田 純也、吉川 幸愛、
古川 大樹、梶原 彰、山田 健太、松浦 倫三郎、金森 信一、平松 武

19 除菌療法を行った腸管スピロヘータ症の2例

若手 ¹トヨタ記念病院 統合診療科、²トヨタ記念病院 消化器内科、
(研修医) ³トヨタ記念病院 内視鏡科

○高野 太郎¹、鈴木 貴久²、粕谷 昂希²、小柳 裕揮²、堀田 侑義²、
芳川 昌功²、石原 誠²、三宅 忍幸³

20 腹腔内洗浄ドレナージを要したA群溶血性連鎖球菌感染症による腹膜炎の1例

¹浜松医科大学附属病院 外科学第二講座、²浜松医科大学附属病院 外科学第一講座、
³磐田市立総合病院 外科

○岩瀬 友哉¹、阪田 麻裕¹、杉原 守¹、高木 徹¹、立田 協太¹、杉山 洗裕¹、
小嶋 忠浩¹、赤井 俊也¹、鳥居 翔²、森田 剛文¹、菊池 寛利¹、
平松 良浩¹、深澤 貴子³、倉地 清隆¹、竹内 裕也¹

21 EMRにより診断し得た肛門管尖圭コンジローマの一例

若手 JA 愛知厚生連 安城更生病院

(専攻医) ○島崎 隆、長谷川 一成、塩沢 昌大、安部 太智、山田 政伸、亀島 祐貴、
杉浦 健太郎、柳原 将希、牧野 成彦、榎本 祥吾、竹内 真美子、
林 大樹朗

22 *Aeromonas hydrophila* 腸炎が潰瘍性大腸炎と類似した一例

若手 愛知医科大学病院 消化管内科

(専攻医) ○富田 麻友、山口 純治、野村 朗弘、高濱 卓也、田代 崇、小野 聡、
杉山 智哉、足立 和規、海老 正秀、小笠原 尚高、佐々木 誠人、
春日井 邦夫

23 抗TNF- α 抗体製剤導入後に粟粒結核を発症した潰瘍性大腸炎の1例

社会医療法人財団親和会 八千代病院 消化器内科

○中田 真登、白井 修、森島 大雅、細野 功

大腸3

名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学 管野 琢也

24 カルシウムチャンネルブロッカーに起因すると考えられた腸管浮腫に伴う難治性下痢症の1例

若手 JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 消化器内科

(専攻医) ○本郷 香織、都築 智之、内田 元太、古根 聡、森田 清、竹内 淳史、
高士 ひとみ、細野 幸田、石川 大貴、木村 侑樹

25 重症免疫チェックポイント阻害薬 (ICI) 関連大腸炎に対してウパダシチニブが奏功した1例

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院

○有賀 亮太、岩瀬 泰英、渡邊 真鈴、内田 美奈、高木 優輔、石田 みなみ、
加藤 大介、武仲 祐弥、森 俊敬、宮城島 俊、熱田 直己、齋藤 彰敏、
塚本 宏延、宮部 勝之、山田 智則、林 克巳

26 Osimertinib に起因したと考えられる潰瘍性大腸炎の一例

¹ 国家公務員共済組合連合会 名城病院 消化器内科、

² JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 消化器内科

○近藤 大也¹、内田 元太²、竹内 淳史²、森田 清²、高士 ひとみ²、
都築 智之²、後藤 秀実¹

27 尋常性乾癬に対する抗 IL-17A 抗体製剤投与中に発症した IBD-U の一例

若手 トヨタ記念病院 消化器内科

(専攻医) ○粕谷 昂希、三宅 忍幸、小柳 裕揮、堀田 侑義、芳川 昌功、石原 誠、
鈴木 貴久

28 演題取り下げ

29 術前診断が困難であった盲腸軸捻転の 1 例

若手 愛知医科大学

(専攻医)

○齋藤 美和、上田 翔、松村 卓樹、國友 愛奈、戸田 瑤子、大岩 立学、
白井 信太郎、倉橋 岳宏、松下 希美、原田 正晴、加藤 翔子、安井 講平、
内野 大輪、篠原 健太郎、大澤 高陽、安藤 公隆、齊藤 卓也、深見 保之、
金子 健一郎、佐野 力

30 外科的治療を要した S 状結腸の腸管子宮内膜症の 1 例

¹静岡市立清水病院 消化器内科、²静岡市立清水病院 外科、

³静岡市立清水病院 産婦人科

○小池 弘太¹、窪田 裕幸¹、高柳 泰宏¹、芹澤 亜紗美¹、杉山 智哉¹、
石松 久人²、橋本 裕子³

31 腹腔鏡下大腸全摘後の直腸断端瘻に対し、緊急ロボット支援下直腸切断術を施行した 1 例

若手 名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器外科学

(専攻医)

○近藤 響、山川 雄士、加藤 潤紀、上原 崇平、浅井 宏之、加藤 瑛、
鈴木 卓弥、牛込 創、佐川 弘之、佐藤 崇文、小川 了、瀧口 修司

32 演題取り下げ

33 当院で診断された post colonoscopy colorectal cancer の現状について

藤田医科大学病院 消化器内科

○村島 健太郎、平山 裕、長坂 光夫、鎌野 俊彰、中野 尚子、和田 悠良、
船坂 好平、宮原 良二、大野 栄三郎、葛谷 貞二、廣岡 芳樹

- 34 慢性膵炎急性増悪において保存的加療で軽快しなかった一例
¹公立学校共済組合 東海中央病院 内科、
²独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター、
³公立学校共済組合 東海中央病院 病理診断科
 ○小林 健一¹、河田 貴男¹、平井 恵子¹、別府 淳^{1,2}、木澤 麻由紀³
- 35 嚢胞性線維症が疑われた46例の膵外分泌機能
 みよし市民病院 消化器内科
 ○小林 里帆、成瀬 達、伊藤 治、神部 隆吉、濱田 広幸
- 36 宗教上の理由で輸血を拒否する患者に対し無輸血で膵頭十二指腸切除術を施行した
 1例
¹独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター 外科、
²独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター 消化器内科
 ○袴田 紘史¹、末永 雅也¹、多代 充¹、梅村 卓磨¹、宇野 泰朗¹、服部 正嗣¹、
 村山 睦²、島田 昌明²、竹田 伸¹、小寺 泰弘¹
- 37 化学療法が有効であった膵小細胞癌の一例
¹名古屋大学医学部附属病院 化学療法部、
²名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学
 ○前田 修¹、水野 和幸¹、高田 善久²、植月 康太²、飯田 忠²、水谷 泰之²、
 山雄 健太郎²、石川 卓哉²、安藤 雄一¹、川嶋 啓揮²
- 38 十二指腸狭窄を来した膵十二指腸動脈瘤破裂の2例
 若手 (研修医) 独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター
 ○大澤 悠、宇野 泰朗、多代 充、梅村 卓磨、服部 正嗣、末永 雅也、
 小寺 泰弘

39 EUS 下組織採取にて診断しえた BRCA 2 変異陽性卵巣癌膵転移の一例

¹名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学、

²名古屋大学医学部附属病院 光学医療診療部、

³名古屋大学大学院医学系研究科 臨床研究教育学

○佐々木 雅隆¹、水谷 泰之¹、石川 卓哉¹、山雄 健太郎¹、飯田 忠²、
植月 康太¹、高田 善久^{1,3}、高橋 秀和¹、青井 広典¹、熊野 良平¹、
高野 宏平¹、木下 拓也¹、竹内 一訓¹、加納 佑一¹、安田 司¹、堤 克彦¹、
川嶋 啓揮¹

40 超音波内視鏡下組織採取で術前診断しえた膵腺扁平上皮癌の一例

若手 大垣市民病院 消化器内科

(研修医) ○河上 允、片岡 邦夫、竹田 堯、安田 諭、北畠 秀介、久永 康宏、谷川 誠、
豊田 秀徳

41 膵形質細胞腫の 1 経験例

若手 独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター 消化器内科

(研修医) ○伊東 よしの、村山 睦、久野 友里恵、宇仁田 慧、浦田 登、近藤 尚、
齋藤 雅之、島田 昌明

42 神経内分泌腫瘍 (NEN) との鑑別を要した高異型度子宮内膜間質肉腫 (HG-ESS) の膵転移例

若手 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 消化器内科

(専攻医) ○坂本 旭美、鷺見 肇、市川 毅留、原 啓文、川瀬 祐、吉岡 直輝、
藤吉 俊尚、土居崎 正雄、川部 直人、山口 丈夫

43 術後22年目に発生した腎細胞癌膵転移の一例

¹聖隷浜松病院 消化器内科、²聖隷浜松病院 肝胆膵外科、

³聖隷浜松病院 病理診断科

○遠藤 茜¹、小林 陽介¹、高柳 利啓¹、延澤 明日香¹、金谷 和哉¹、
山下 大貴¹、吉井 元¹、井田 郁美¹、志田 麻子¹、山田 洋介¹、木次 健介¹、
海野 修平¹、木全 政晴¹、芳澤 社¹、室久 剛¹、細田 佳佐¹、田村 峻介²、
伊良部 真一郎²、山本 博崇²、大月 寛郎³

膵臓3

名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学 加藤 晃久

44 急速に増大し腫瘍出血を来した膵腺房細胞癌の1例

若手 名古屋掖済会病院 消化器内科

(専攻医) ○稲垣 友広、大橋 暁、岩田 浩史、河合 学、佐橋 学、鈴木 孝弘、
小島 匡貴、今岡 千晴、早瀬 太貴、浅野 太希、安部 佑香、小出 健三郎

45 充実性偽乳頭状腫瘍 (SPN) との鑑別が困難であった粘液性嚢胞腫瘍 (MCN) の一例

JA 愛知厚生連 海南病院 消化器内科

○船戸 智史、橋詰 清孝、渡辺 一正、國井 伸、石川 大介

46 6か月毎のサーベイランスが早期発見に全く寄与しなかった Stage IV 膵尾部癌の1例

若手 伊勢赤十字病院 消化器内科

(専攻医) ○河野 智大、村林 桃士、沢 恵美加、大前 啓太、奥田 彩子、奥田 裕文、
河俣 真由、中村 はる香、天満 大志、林 智士、杉本 真也、亀井 昭

47 膵癌の化学療法中に出現した肺結節の1例

若手 三重大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科

(専攻医) ○上杉 佳穂、中村 佳史、山田 玲子、島田 康彬、大和 浩乃、田中 隆光、
野瀬 賢治、三輪田 哲郎、中川 勇人

小腸 1

磐田市立総合病院 消化器内科 田村 智

48 貧血を契機に診断した小腸髄様癌の 1 例

若手 豊橋市民病院

(専攻医) ○竹中 優成、服部 峻、松原 浩、内藤 岳人、山田 雅弘、山本 英子、
鈴木 博貴、飛田 恵美子、足立 賢吾、新田 紘一郎、佐久間 智大、
佐野 暢彦、田中 佑典、浦野 文博

49 新膀胱造設後に生じた内ヘルニアにより腸閉塞をきたした一例

若手 岐阜大学医学部附属病院

(専攻医) ○山田 遼、畑中 勇治、松本 圭太、鷹尾 千佳、浅井 竜一、田島 ジェシー雄、
木山 茂、深田 真宏、佐藤 悠太、安福 至、田中 善宏、村瀬 勝俊、
松橋 延壽

50 遷延する腹痛に対して副腎皮質ステロイドとシクロスポリンの併用が有効であった IgA 血管炎の 1 例

若手 ¹春日井市民病院 研修管理科、²春日井市民病院 消化器内科

(専攻医) ○大川 悟史¹、水野 裕介²、中畷 大樹²、足立 圭司²、山本 涼²、原田 貴仁²、
小林 由花²、山本 友輝²、池内 寛和²、林 則之²、平田 慶和²、高田 博樹²、
祖父江 聡²

51 カプセル内視鏡で診断し得た Meckel 憩室出血の 1 例

若手 名鉄病院

(研修医) ○大谷 有輝、西尾 雄司、田中 悠、井手 彩、山本 佳奈、濱崎 元伸、
大林 友彦、竹田 欽一

52 演題取り下げ

小腸2

一宮市立市民病院 消化器内科 松浦 倫三郎

53 ダブルバルーン内視鏡が診断の一助となった狭窄型虚血性小腸炎の一例

若手 ¹豊川市民病院 消化器内科、²豊川市民病院 消化器外科

(専攻医) ○福井 尚貴¹、成田 幹誉人¹、三崎 大輔¹、宮崎 友里¹、市野 由華¹、
稲垣 勇輝¹、尾関 貴紀¹、夏目 まこと¹、安部 快紀¹、溝下 勤¹、佐野 仁¹、
鈴木 海太²

54 急性大動脈解離 StanfordA 型後発症した狭窄型虚血性小腸炎の1例

若手 トヨタ記念病院 消化器内科

(研修医) ○浅野 瑠水、石原 誠、粕谷 昂希、小柳 裕揮、堀田 侑義、芳川 昌功、
三宅 忍幸、鈴木 貴久

55 ダブルバルーン内視鏡にて術前診断し得た異所性胃粘膜を伴う小腸腸管重複症の1例

若手 社会医療法人宏潤会 大同病院 消化器内科

(研修医) ○小森 誠也、西川 貴広、早瀬 太貴、川嶋 裕人、堀 諒、胡 磊明、
二村 侑歩、黒部 拓也、八鹿 潤、名倉 明日香、野々垣 浩二

56 メッケル憩室に発生した神経内分泌細胞癌の一例

若手 ¹浜松医科大学 第一内科、²浜松医科大学医学部附属病院 光学医療診療部、

(専攻医) ³浜松医科大学医学部附属病院 検査部

○肥爪 海斗¹、田村 智¹、石田 夏樹¹、松浦 友春³、山出 美穂子¹、
山田 貴教²、濱屋 寧¹、岩泉 守哉³、大澤 恵²、杉本 健¹

胆道 1

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学 飯田 忠

57 PSC 肝移植後再発に対する EUS-HGS での胆管ドレナージにおいてスクリュー型ダイレーターが有効であった 1 例

若手 松波総合病院 消化器内科

(専攻医) ○神野 宏規、奥野 充、片岡 史弥、三好 晃長、亀井 真琴、牧野 紘幸、
長尾 涼太郎、中西 孝之、浅野 剛之、早崎 直行、伊藤 康文、田上 真、
荒木 寛司、杉原 潤一、森脇 久隆、富田 栄一

58 十二指腸乳頭部癌に対する亜全胃温存瘻頭十二指腸切除術後の胆管空腸吻合部離開に対し、プラスチックステントを留置し改善が得られた一例

若手 ¹岐阜市民病院 消化器内科、²岐阜市民病院 消化器外科

(専攻医) ○近藤 晃矢¹、岩佐 悠平¹、岩田 圭介¹、杉山 昭彦¹、西垣 洋一¹、
林 秀樹¹、小木曾 富生¹、河内 隆宏¹、手塚 隆一¹、犬飼 将旭¹、
大西 拓海¹、川出 真史¹、小鳥 雄平¹、沼口 宜史¹、佐々木 義之²、
田中 秀治²

59 内視鏡的乳頭切除術後の乳頭狭窄治療に胆道鏡と細経カテーテルが有用であった一例

若手 名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学

(専攻医) ○酒井 崇、鬼頭 佑輔、吉田 陽子、浦壁 憲司、久野 佳世子、安達 明央、
豊原 祥資、加藤 晃久、堀 寧、吉田 道弘、片岡 洋望

60 ゲムシタピン・シスプラチン・デュルバルマブ投与後にコンバージョン手術を施行した進行胆嚢癌の 1 例

若手 ¹順天堂大学医学部附属静岡病院 消化器内科、

(専攻医) ²順天堂大学医学部附属静岡病院 一般外科、

³順天堂大学医学部附属順天堂医院 肝・胆・膵外科

○山口 征大¹、永合 浩己¹、寺井 雄一朗¹、巖 理華¹、北 祐次¹、池田 裕至¹、
佐藤 祥¹、村田 礼人¹、佐藤 俊輔¹、嶋田 裕慈¹、宮下 真美子²、
齋浦 明夫³、玄田 拓哉¹

61 胆嚢腫瘍に対して外科手術を行い、胆嚢混合型神経内分泌癌と診断された 1 例

¹磐田市立総合病院 消化器内科、²磐田市立総合病院 肝臓内科

○金子 淳一¹、平野 雄一¹、笹田 雄三²、西野 眞史¹、高橋 百合美²、
瀧浪 将貴¹、加藤 敦士¹、丹羽 智之¹、西澤 航平¹、鈴木 大二郎¹

胆道2

伊勢赤十字病院 消化器内科 村林 桃士

62 急性膵炎を契機に診断し得た粘液産生性胆嚢内乳頭状腫瘍（ICPN）由来胆嚢癌の1例

公立西知多総合病院

○加古 雄基、竹山 友章、山口 一馬、加藤 賢人、斎藤 玄己、社本 賢昭、
澤田 悠太郎、鈴木 悠土、溝口 良順

63 急性膵炎を契機に診断された十二指腸乳頭部癌の一例

若手 豊橋市民病院

(専攻医) ○伊藤 康貴、新田 紘一郎、鈴木 博貴、内藤 岳人、山田 雅弘、山本 英子、
服部 峻、飛田 恵美子、足立 賢吾、新田 浩己、松原 浩

64 原発巣の同定に苦慮した下部胆管腫瘍の1例

若手 中津川市民病院

(専攻医) ○山下 貴大、中野 有泰、西尾 亮、物江 真司、安江 優

65 進行胆嚢癌に対し免疫チェックポイント阻害薬使用中に硬化性胆管炎を発症した一例

若手 トヨタ記念病院

(専攻医) ○花岡 裕也、芳川 昌功、粕谷 昂希、小柳 裕揮、堀田 侑義、石原 誠、
三宅 忍幸、鈴木 貴久

66 免疫チェックポイント阻害薬による硬化性胆管炎の1例

若手 ¹公立西知多総合病院 消化器内科、²公立西知多総合病院 病理診断科、

(専攻医) ³名古屋大学医学部附属病院 消化器内科

○小出 優奈¹、鈴木 悠土¹、澤田 悠太郎¹、加古 雄基¹、社本 賢昭¹、
加藤 賢人¹、齊藤 玄己¹、山口 一馬¹、溝口 良順²、伊藤 隆徳³、
竹山 友章¹

肝臓 1

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 消化器内科 吉岡 直輝

67 肝悪性リンパ腫の診断における apparent diffusion coefficient 値の有用性

若手 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院

(専攻医) ○石川 達人、吉岡 直輝、市川 毅留、川瀬 祐、原 啓文、藤吉 俊尚、
鷺見 肇、土居崎 正雄、川部 直人、山口 丈夫

68 肝生検が診断に有用であったリンパ腫性肉芽腫症の一例

若手 JA 愛知厚生連 安城更生病院

(専攻医) ○星野 哲宏、竹内 真実子、塩沢 昌大、安部 太智、山田 政伸、亀島 祐貴、
杉浦 健太郎、柳原 将希、牧野 成彦、榎本 祥吾、長谷川 一成、
林 大樹朗

69 マフッチ症候群に合併した肝内胆管癌の一例

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学

○水野 史崇、石津 洋二、鈴木 貴也、佐原 和規、松田 宜賢、山本 崇文、
山本 健太、横山 晋也、伊藤 隆徳、今井 則博、石川 卓哉、本多 隆、
川嶋 啓揮

70 肺サルコイドーシスでフォローされていた患者に生じた肝障害・肝脾多発腫瘤に対して、肝生検で肝サルコイドーシスと診断した1例

若手 藤枝市立総合病院 消化器内科

(専攻医) ○杉本 祥拓、丸山 保彦、吉井 重人、景岡 正信、大島 昭彦、寺井 智宏、
星野 弘典、乾 航、草間 大輔、丸山 巧

71 肝細胞癌に対する腹腔鏡下肝切除術を契機に診断し得た肝原発 MALT リンパ腫の1例

若手 三重大学 肝胆臓・移植外科

(専攻医) ○森定 雄、飯澤 祐介、小松原 春菜、野口 大介、伊藤 貴洋、早崎 碧泉、
藤井 武宏、種村 彰洋、村田 泰洋、栗山 直久、岸和田 昌之、水野 修吾

- 72 Multicystic biliary hamartoma 内に結腸癌が転移した一例
名古屋大学 消化器・腫瘍外科
○藤田 恵三、栗本 景介、中川 暢彦、田中 晴祥、高見 秀樹、林 真路、
江畑 智希
- 73 巨大嚢胞状肝腫瘤を形成した p16陽性中咽頭癌肝転移の1例
静岡赤十字病院 消化器内科
○石黒 友也、坂口 航輝、佐藤 佑樹、及川 亮、山田 裕、杉山 智洋
- 74 肝膿瘍を合併した進行胃癌の一例
名古屋鉄道健康保険組合 名鉄病院
○田中 悠、大林 友彦、大谷 有輝、井手 彩、山本 佳奈、濱崎 元伸、
竹田 欽一、西尾 雄司
- 75 EUS-Coiling を企図し左下横隔静脈経由の BRTO が奏功した胃静脈瘤の1例
若手 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター
(専攻医) ○藤井 裕孝、佐藤 椋、金子 智文、児玉 明里、高木 優輔、田村 洋樹、
横井 佑典、神谷 昌宏、服部 智子、猪飼 千咲、中川 真里絵、庄田 怜加、
荒木 幸子、神野 成臣、西垣 信宏、小島 尚代、伊藤 恵介、林 香月
- 76 ペプチド受容体放射性核種療法 (PRRT) を施行した神経内分泌腫瘍の2症例
若手 豊橋市民病院
(専攻医) ○新田 浩己、内藤 岳人、山田 雅弘、山本 英子、服部 峻、鈴木 博貴、
飛田 恵美子、足立 賢吾、新田 紘一郎、松原 浩

- 77 TACE 後のデュルバルマブ+トレメリムマブ併用療法により完全奏効が得られた肝静脈腫瘍栓を伴う肝細胞癌の1例
若手 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院
(専攻医) ○山口 大也、吉岡 直輝、市川 毅留、川瀬 祐、原 啓文、藤吉 俊尚、
鷺見 肇、土居崎 正雄、川部 直人、山口 丈夫
- 78 集学的治療の進歩により脳死肝移植まで到達可能であったC型非代償性肝硬変合併肝細胞癌の一例
¹名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学、
²名古屋大学医学部附属病院 移植外科
○佐原 和規¹、伊藤 隆徳¹、鈴木 貴也¹、水野 史崇¹、松田 宜賢¹、
山本 崇文¹、水野 和幸¹、横山 晋也¹、山本 健太¹、今井 則博¹、
石津 洋二¹、本多 隆¹、政野 裕紀²、藤本 康弘²、小倉 靖弘²、
川嶋 啓揮¹
- 79 切除不能進行肝細胞癌に対して Atezolizumab + Bevacizumab 併用療法で寛解がえられている1例
若手 一宮市立市民病院 消化器内科
(研修医) ○長谷川 義樹、金森 信一、平松 武、側島 友、松浦 倫三郎、山田 健太、
梶原 彰、古川 大樹、吉川 幸愛、山田 純也、尾関 良太、畑中 景、
関 紗那
- 80 デュルバルマブ+トレメリムマブ併用療法の初回投与のみで8週後に mRECIST CR を達成した進行肝細胞癌の1例
藤田医科大学 消化器内科
○森崎 沙也加、葛谷 貞二、河村 岳史、宮地 小百合、越智 友花、田中 浩敬、
中岡 和徳、中野 卓二、大野 栄三郎、廣岡 芳樹
- 81 右大腿筋転移を来した肝細胞癌の一例
国家公務員共済組合連合会 名城病院 消化器内科
○高橋 直也、近藤 大也、伊藤 悠希、上田 遼太、山根 亮介、吉崎 道代、
梶川 豪、水谷 太郎、林 和彦、吉岡 健太郎、後藤 秀実

肝臓 4

藤田医科大学ばんだね病院 消化器内科 武藤 久哲

82 デュルバルマブ投与後に致死的心筋炎を発症した胆管細胞癌の1例

若手 静岡市立静岡病院 消化器内科

(専攻医) ○吉田 裕太、杉浦 直輝、大澤 祐輔、小林 祐紀、横山 翔平、寺井 雄一郎、
関谷 幸佑、川口 大貴、菊池 恵介、早川 諒祐、木村 領佑、長谷川 力也、
鈴木 博貴、黒石 健吾、濱村 啓介、小柳津 竜樹

83 乳癌に対してタモキシフェン併用術後補助療法中に肝障害を認めた1例

若手 JA三重厚生連 松阪中央総合病院 消化器内科

(研修医) ○小野田 幸輝、稲垣 悠二、江島 景美、留奥 茉由子、上野 哲弘、村嶋 佑美、
別府 剛志、浦出 伸治、金子 昌史、直田 浩明、小林 一彦

84 代謝機能障害関連脂肪性肝疾患におけるペマフィブラート錠からペマフィブラート徐放錠への切り替え効果についての検討

若手 国家公務員共済組合連合会 名城病院

(研修医) ○堀内 淳矢、山根 亮介、近藤 大也、高橋 直也、伊藤 悠希、上田 遼太、
吉崎 道代、梶川 豪、水谷 太郎、林 和彦、吉岡 健太郎、後藤 秀実

85 ゲノタイプAによるB型急性肝炎発症後に慢性化した1例

若手 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院

(専攻医) ○高木 大貴、吉岡 直輝、市川 毅留、川瀬 祐、原 啓文、藤吉 俊尚、
鷺見 肇、土居崎 正雄、川部 直人、山口 丈夫

86 高齢で慢性化したB型ウイルスゲノタイプC感染の1例

国家公務員共済組合連合会 名城病院

○伊藤 悠希、林 和彦、高橋 直也、近藤 大也、山根 亮介、上田 遼太、
吉崎 道代、梶川 豪、水谷 太郎、吉岡 健太郎、後藤 秀実

- 87 早期胃癌との鑑別を要した胃梅毒の1例
若手 岡崎市民病院 消化器内科
(専攻医) ○奥富 崇史、山田 弘志、齋藤 太一、相澤 勇人、齋藤 洋一郎、南 喜之、
飯塚 昭男、藤田 孝義
- 88 Gastritis cystica polyposa に合併した残胃癌の1例
¹東海病院 消化器内科、²名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学
○鶴飼 明宏¹、北村 雅一¹、近藤 真也¹、田中 達也¹、丸田 真也¹、
柴田 寛幸²
- 89 稀な門脈奇形を伴う胃癌に対して幽門側胃切除術を施行した1例
愛知医科大学 消化器外科
○余語 孝乃助、篠原 健太郎、松下 希美、安井 講平、齋藤 卓也、斎藤 美和、
川瀬 康平、大岩 立学、白井 信太郎、倉橋 岳宏、戸田 瑤子、國友 愛奈、
加藤 翔子、上田 翔、大澤 高陽、松村 卓樹、安藤 公隆、深見 保之、
佐野 力
- 90 術後長期経過後に胃転移を来した腎細胞癌の2例
浜松医療センター 消化器内科
○樋口 友洋、井上 尊史、竹内 悠、佐藤 大輝、大庭 行正、谷 伸也、
鈴木 安曇、栗山 茂、影山 富士人、金岡 繁
- 91 2型糖尿病に併発したバセドウ病による体重減少を契機に発症したSMA症候群の1例
高山赤十字病院 内科
○元田 晴伸、市川 広直、河邊 昌平、田端 みずほ、山内 和貴、雄山 裕亮、
小出 香里、今井 奨、松下 知路、浮田 雅人、白子 順子

92 出血をきたした胃迷入脜の一例

若手 ¹国立病院機構 三重中央医療センター 消化器内科、(専攻医) ²国立病院機構 三重中央医療センター 病理検査科、³国立病院機構 三重中央医療センター 消化器外科○野田 悠介¹、葛原 正樹¹、宮田 徹也¹、久田 拓央¹、倉田 一成¹、田口 由紀子¹、藤原 雅也²、草深 智樹³、湯淺 浩行³

93 出血性十二指腸潰瘍に対して Over-The-Scope Clip (OTSC) での止血術が有効であった2症例

半田市立半田病院

○滝川 一徳、江崎 正哉、杉本 啓之、酒井 愛雅、今枝 秀斗、青井 有里波、
三木 大地、大塚 泰郎

94 血管内治療が奏功した脾動脈瘤の胃内穿破の1例

岐阜西濃医療センター 西濃厚生病院

○長井 宏樹、足立 政治、鳥澤 宗一郎、岩佐 太誠、伊藤 有紀、松浦 加奈、
馬淵 正敏、中村 博式、島崎 信、西脇 伸二

95 出血性十二指腸潰瘍に対し IVR を施行した後に穿孔をきたした一例

若手 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター 消化器内科

(専攻医) ○橋本 真耶佳、富田 優作、松尾 智、中井 俊介、前田 英貴、今津 充季、

黒柳 恵太、北川 美香、近藤 啓、森 義徳、木村 吉秀、土田 研司

96 出血を契機に診断された胃血管腫の一例

若手 独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター 消化器内科

(研修医) ○野口 友佑、近藤 尚、久野 友里恵、宇仁田 慧、浦田 登、齋藤 雅之、

村山 睦、島田 昌明

- 97 進行胃がんに対する化学療法中に irAE による好中球減少をきたした1例
 若手 豊橋市民病院
 (専攻医) ○平山 沙絵、山本 英子、松原 浩、内藤 岳人、山田 雅弘、服部 峻、
 鈴木 博貴、飛田 恵美子、足立 賢吾、新田 敏一郎、佐久間 智大、
 佐野 暢彦、田中 佑典、浦野 文博
- 98 免疫チェックポイント阻害薬による immune related Adverse Events (irAE) 重
 症筋無力症・筋炎の1例
 若手 藤田医科大学病院 消化器内科
 (専攻医) ○浅井 夕貴、堀口 徳之、小山 恵司、山田 日向、丸川 高弘、船坂 好平、
 大野 栄三郎、葛谷 貞二、宮原 良二、廣岡 芳樹
- 99 当院における切除不能進行再発胃癌に対する zolbetuximab の投与における多職種
 での取り組みと治療成績
 若手 ¹岐阜大学大学院医学系研究科 消化器外科・小児外科学、
 (専攻医) ²岐阜大学医学部附属病院 がんセンター、³岐阜大学医学部附属病院 薬剤部、
⁴岐阜大学医学部附属病院 看護部、⁵岐阜大学医学部附属病院 消化器外科
 ○坂本 倫太郎¹、安福 至¹、牧山 明資²、飯原 大稔³、北洞 美佳³、
 市成 陽子⁴、吉川 充花⁴、鷹羽 律紀¹、藤林 勢世¹、近石 和花菜¹、
 深田 真宏¹、浅井 竜一¹、佐藤 悠太¹、鷹尾 千佳¹、田島 ジェシー雄¹、
 木山 茂⁵、田中 善宏¹、村瀬 勝俊⁵、松橋 延壽¹
- 100 長期化学療法施行後の胃癌肝転移に対しラジオ波焼灼術 (RFA) を併用し治療効
 果が得られた1例
 若手 静岡県立総合病院 消化器センター 消化器内科
 (専攻医) ○前田 智美、黒上 貴史、村松 未来、高橋 春奈、引地 智基、上原 慶大、
 尾崎 友香、馬場 皓大、武田 昌大、池田 慎也、平田 太陽、佐藤 辰宣、
 増井 雄一、松田 昌範、川合 麻実、遠藤 伸也、白根 尚文、川口 真矢、
 大野 和也
- 101 胃癌 ESD 後の傍大動脈リンパ節転移に対する外科的切除・ICI 治療を含めた集学的
 治療
 若手 名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器外科学
 (専攻医) ○山崎 礼雄、佐川 弘之、林 祥平、辻 恵理、藤田 康平、伊藤 直、
 早川 俊輔、佐藤 怜央、山川 雄士、佐藤 崇文、小川 了、瀧口 修司

102 ゼルベツキシマブ +CapeOX 療法が奏功しコンバージョン手術が可能となった食道
胃接合部癌の1例

若手 岡崎市民病院

(専攻医) ○八木 亮、藤田 孝義、奥富 崇史、齋藤 太一、今枝 秀斗、齋藤 洋一郎、
大塚 利彦、山田 弘志、飯塚 昭男

- 103 術前診断が困難であった胃粘膜下腫瘍の1例
三重中央医療センター
○松嶋 竜太郎、野田 悠介、宮田 徹也、倉田 一成、葛原 正樹、渡邊 典子
- 104 EUS-FNA で術前に診断しえた胃 glomus 腫瘍の一切除例
若手 社会医療法人宏潤会 大同病院
(専攻医) ○浅野 太希、西川 貴広、川嶋 裕人、早瀬 大貴、堀 諒、胡 磊明、
二村 侑歩、黒部 拓也、八鹿 潤、名倉 明日香、野々垣 浩二
- 105 腹水 cell block で診断された胃悪性リンパ腫 (DLBCL) の一例
若手 総合大雄会病院 消化器内科
(研修医) ○村山 颯、齊藤 正基、吉田 隼也、林田 興太郎、宮原 康孝、高井 哲成
- 106 UBT の偽陽性についての検討
¹総合青山病院 消化器内科、²総合青山病院 外科
○榊原 真肇¹、宇佐見 理恵¹、古澤 浩一²、小森 義之²
- 107 免疫チェックポイント阻害薬により irAE 胃炎を発症した2例
岐阜大学医学部 消化器内科学
○高田 淳、大谷 毅一、増田 直也、谷口 裕紀、小島 健太郎、大西 祥代、
上村 真也、久保田 全哉、井深 貴士、清水 雅仁